

エキスパートパネルにおける薬剤師業務の実態調査

1. 研究の対象

- ① 国立がん研究センター東病院（当院）において2024年2月1日から4月30日までに、遺伝子パネル検査結果をエキスパートパネル（EP）で検討された方
- ② 当院において2019年10月1日から2024年4月30日までに遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の分子標的治療に関する患者申出療養（NCCH1901; BELIEVE 試験）に参加した方、および2018年6月1日から2024年3月31日までに遺伝子パネル検査の結果をもとに保険診療で、あるいは適応外使用で治療された方
- ③ 獨協医科大学埼玉医療センター、亀田総合病院、順天堂大学附属浦安病院、杏林大学医学部附属病院、筑波大学附属病院、青森県立中央病院、岐阜大学医学部附属病院、千葉県がんセンター、愛知県がんセンター、金沢大学附属病院、聖マリアンナ医科大学病院、一宮市立市民病院、国保直営総合病院 君津中央病院、横浜労災病院、昭和大学藤が丘病院、船橋市立医療センター、国保旭中央病院、千葉大学医学部附属病院、石川県立中央病院、福井県立病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターでEPに関わっている方（EPでアノテーションを行う医師、病理医、バイオインフォマティクスの専門家、がんゲノム医療コーディネーター、臨床検査技師、遺伝カウンセラー、薬剤師）

2. 研究目的・方法

研究目的：EP構成員の視点から薬剤師に求められる役割を明らかにすることです。

研究方法：研究となった患者さんの診療録から治療歴、薬剤師の介入内容、その後の経過などの診療情報を抽出します。また、薬剤師の役割に関するアンケート調査を行い、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんのがん種、病歴、使用した遺伝子パネル検査、使用薬剤、治療の詳細、薬剤師の関わりの詳細（薬剤師介入回数、支持療法提案件数、提案の詳細、受諾件数、提案後の転帰等）について収集します。

アンケート調査では、回答した医療従事者の所属、性別、年代などの情報や、所属施設における薬剤師業務内容、薬剤師に対して期待する業務内容等を扱います。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で用いた情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

一国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

5. 研究組織・研究責任者

(研究責任者)

国立がん研究センター東病院薬剤部 馬場 楓

(研究者所属・氏名)

東病院 薬剤部 薬剤師 佐藤 弘樹

東病院 薬剤部 薬剤師 伊香 慧斗

東病院 薬剤部 薬剤師 川澄 賢司

東病院 腫瘍内科 科長 向原 徹

東病院 腫瘍内科/先端医療科 医員 船坂 知華子

東病院 遺伝子診療部門 検査・解析担当副部門長 土原 一哉

東病院 遺伝子診療部門 リサーチコンシェルジェ 中山 晶子

東病院 看護部 看護師 東樹 京子

東病院 遺伝子診療部門 部門長 桑田 健

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 薬剤部 馬場 楓

TEL 04-7133-1111